

## 2019年・3月度の活動報告

栃木県生活協同組合連合会

### ◇機関会議等

12日 第5回常務理事会  
 14日～16日 沖縄視察研究  
 18日 第4回役員・幹部職員 定期学習会  
 26日 報道代表者会との懇談会  
 <部会活動>  
 26日 第4回福祉部会

### ◇ネットワーク活動

5日 とちぎ消費者ネットワーク幹事会  
 7日 栃木県食品衛生監視指導計画(案)パブコメ

### ◇行政関連

19日 2018年度第2回とちぎ食育推進連絡会  
 25日 宇都宮市中央卸売市場運営協議会  
 29日 生活衛生課・くらし安全安心課訪問

### ◇被災地支援、防災

3.11を忘れない～被災地のいま～をHPに掲載

### ◇その他

4日 食と農を考えるフォーラム  
 22日 パルシステム「栃木センター」落成記念式典  
 28日 日本生協連中央地連運営委員会、  
 日生協総会議案検討会議

### <NPO 法人とちぎ消費者リンクの活動>

11日 消費者リンク事務局会議  
 20日 消費者リンク事例検討委員会

以上

3月度の振返り 日付順

1日(金)	全国漁業協同組合青年・女性交流大会審査会
4日(月)	食と農を考えるフォーラム
5日(火)	とちぎ消費者ネットワーク幹事会
7日(木)	栃木県食品衛生監視指導計画(案)に対するパブリックコメントを提出
11日(月)	NPOとちぎ消費者リンク事務局会議
12日(火)	第5回常務理事会
13日(水)	NPOとちぎ消費者リンク事例検討委員会
14日(木)	沖縄視察研修
15日(金)	〃
16日(土)	〃
18日(月)	第4回 役員・幹部職員定期学習会(討論会)
19日(火)	平成30(2018)年度第2回とちぎ食育推進連絡会
20日(水)	宇都宮市食品安全懇話会
22日(金)	パルシステム「栃木センター」落成記念式典
25日(月)	宇都宮市中央卸売市場運営協議会
26日(火)	2018年度報道代表者会との懇談会 2018年度第4回福祉部会
28日(木)	日本生協連中央地連運営委員会、日生協総会議案検討会議
29日(金)	生活衛生課、県民生活部くらし安全安心課 (ご移動挨拶)

## 県連活動

### 1. 機関運営

● 3月12日(火)、2018年度第5回常務理事会を開催しました。

【議決事項】次月度以降の活動計画と決算報告承認／日本生協連中央地連 2019年度「職域生協協議会委員」及び「組合員活動委員会委員」推薦／4月9日定例理事会の附議議案等決定(次月度以降の取り組み見と決算報告承認・総会議案書第一次案…第7次中期計画含む、県連創設50周年記念事業計画案、月度の定例報告及び日本生協連報告と会員報告交流、通常総会までのスケジュール案、会員総(代)会日程集約

【協議事項】総会議案書第一次案(大焼き中期計画策定含む)／総会運営(経年役割分担、タイムスケジュール)／県連創設50周年記念事業計画案

【報告交流】映画「ぼけますから、よろしくお願いします」後援(専決)／2019年度機関会議スケジュール案

● 3月18日(月)、2018年度第4回役員・幹部職員定期学習会を開催しました。

■ 討論会・コーディネーター：栃木県生活協同組合連合会会長理事 竹内明子 氏  
2018年度第1、2、3回の学習会で学んだことをテーマに振り返り、討論会を行いました。事前に作成した参加者の個人レポートを基に、各組織を代表して5名が報告を行いました。その後質疑応答とワークショップを通して全員が課題について発言し、議論を深めました。



1回	安倍政権下のグローバリゼーション ～私たちの暮らしにどう影響するか～	高崎経済大学教授 矢野 修一 氏
2回	「農家が消える」-自然資源経済論からの提言-	一橋大学名誉教授・日本環境会議理事長 寺西 俊一 氏
3回	農業と地域経済の現状と課題	宇都宮大学農学部 農業経済学科教授 秋山 満 氏

● 3月14日(木)～16日(土)、平和の取り組み「沖縄視察研修」を実施。〈4団体22名参加〉

沖縄視察の取り組みは4年目となりました。現地に赴き、住民の方々に解説いただきながら、南部戦跡や壕の体験、資料館や米軍基地の視察等を通し、戦争の悲惨さを体感するとともに、本土決戦回避のために沖縄を犠牲にした史実が、未だに続いていることを感じます。また、県民投票の結果を無視し住民自治を根底から覆す政府の姿勢に対し、非暴力を貫き意見する県民大会の様子に、日本全体で向き合う必要性を強く感じました。



日程	視察内容
2019年 3月 14日 (木)	沖縄本島南部戦跡 沖縄平和祈念資料館・平和の礎→ひめゆり平和祈念資料館→戦跡 轟の壕 →沖縄県生協連・おきなわ住民自治研究所との交流会 〈解説: 解説: 横田真利子 氏(平和ガイド)〉
3月 15日 (金)	米軍基地 嘉数高地戦跡(普天間基地を眺望)→辺野古テント村・キャンプシュワブ →辺野古大浦湾 海上視察等→東村高江(ヘリパッド) 〈解説: 村上有慶 氏(元職能大学校准教授)、伊佐真次 氏(高江住民の会)〉
3月 16日 (土)	米軍基地・県民大会 嘉手納基地飛行場見学→不屈館 →新基地断念を求める県民大会・見学(新都市公園) 〈解説: 湧田 廣 氏(おきなわ住民自治研究所)、稲福 勉 氏(平和ガイド)〉



轟の壕



普天間基地・オスプレイ

● 3月26日(火)、2018年度第4回福祉部会を開催しました。

今期実施した、職員の意識調査アンケートの結果報告を行いました。また、昨年の組合員対象アンケートから見えてきたことと、職員の意識をつなげ、統一感のある取り組みを展開していくためにはどんなことが必要なのか議論しました。組織単体では実現できないことも多いことから、各組織間の連携を強化しながら、地域で必要とされている取り組みを展開できるよう、今後も話し合いながら進めていきます。

● 3月26日(火)、栃木県報道代表者との懇談会を開催しました。〈参加者31名〉

生協の理解を広めるため、毎年実施している報道機関との懇談会を開催。報道代表者会から8社8名が参加し、生協の事業と活動等について交流しました。報道機関を代表してご挨拶されたエフエム栃木(レディオベリー)の佐藤部長様より、社会福祉法人ふれあいコープ「おたがいさま」の取り組みについて、応援のメッセージをいただきました。



〈参加報道機関…エフエム栃木、読売新聞社、朝日新聞社、共同通信社、事通信社、下野新聞社、栃木放送、日刊工業新聞新、毎日新聞社〉

## 2. 行政関連

● 3月19日(金)、平成30(2018)とちぎ食育推進連絡会が開催されました。

「とちぎ食育元気プラン」に基づいて、食育に係る機関・団体が連携・協力し、食育を総合的に推進することを目的として開催されています。今回は、3つの団体より2018年度の食育の取り組みについての報告と、県の健康増進課から、食べて健康プロジェクトや、栃木のいちごについての報告がありました。また、2019年度の活動テーマは「野菜+果物の摂取向上」とすることとしました。

● 3月6日(水)、宇都宮市食品安全講演会が開催されました。

- ・ 講演:一富士フードサービスの食品安全・衛生管理の取り組みについて
- ・ 講師:一富士フードサービス(株)衛生指導員 池上 定行 氏
- ・ 講演:食品の産地表示と科学的検査
- ・ 独立行政法人農林水産消費安全技術センター 専門調査官 井口 潤 氏

## 3. その他

● 3月4日(月)、「食と農を考えるフォーラム」を開催しました。(主催:JAグループ栃木、後援:栃木県生協連)

消費者の国内農業への理解や国産農畜産物の消費拡大を促し、JAの果たす役割の理解促進のため、毎年一回消費者を対象としたフォーラムを開催しています。

- 内容
- ①JA栃木中央会より、情勢報告
  - ②講演:食の安全・安心に関する基礎知識とJAの役割  
講師:科学ジャーナリスト松永和紀 氏
  - ③生産者およびJAの取り組み発表

● 3月28日(木)、日本生協連中央地連運営委員会および2019年地区別・総会議案検討会議が開催されました。

● 日本生協連中央地連運営委員会主な議題

〈全体概況報告〉2019年2月度、日本生協連概況報告 および コープ 共済連事業進捗報告

〈運営・組織関連〉一般活動報告(2018年度第4回県連活動推進会議開催報告)/第69回通常総会の予定議案と開催案内/厚労省「ゲノム編集技術食品等の食品衛生上の取り扱い案」に対する意

見提出/2019 年度輸入食品監視指導計画案及び食品安全委員会運営計画への意見書提出/適格消費者団体に関するガイドライン案等の意見募集結果/食料・農業問題検討委員会の委員委嘱/子ども未来アクションの取り組み報告と今後の進め方/西日本豪雨緊急支援募金および北海道胆振東部地震緊急支援募金への最終報告/東日本震災復興の取り組み/厚労省「2020 年度までの生協の温室効果ガス削減計画」の進捗状況の報告/厚労省「生協制度見直し勉強会」での検討結果

<事業関連>エシカル対応の進捗状況と 2019 年度強化方針

<管理関連>執行役員選任/組織機構変更および幹部人事について

内容抜粋

#### ■厚労省「ゲノム編集技術食品等の食品衛生上の取り扱い案」に対する意見提出について

厚労省から「ゲノム編集技術を利用して得られた食品等の食品衛生上の取り扱い案」が示されました。今回は、ゲノム編集技術に対する倫理的問題や環境面での影響については含めず、あくまでも品種の改良技術として、ゲノム編集食品の食品衛生上の考え方と取り扱いルールを定めるものとなっています。大きくは、以下の2つに区分されます。

①導入遺伝子及びその一部が残存するものは、組換え DNA 技術に該当するため、規格基準に基づく安全性審査の手続きを経る。

②導入遺伝子及びその一部が残存しないものは、組換え DNA 技術に該当せず、情報提供(届け出)を求め、一部を公表する(ただし、届け出は義務化しない)

これについてパブリックコメントの募集が行われ、2 月12 日に日本生協連・和田専務名で意見書を提出しました。

意見書主旨 ①消費者の不安や懸念に応える制度や仕組みにすること

②消費者の不安を解消するためリスクコミュニケーションを徹底すること

③消費者が正しく選択できるようにすること

#### ■2019 年度輸入食品監視指導計画案及び食品安全委員会運営計画への意見書提出

輸入食品監視指導計画は、食品衛生法の定めにより、毎年策定することになっています。策定にあたってはパブコメが募集され、日本生協連は毎年意見を提出しています。今年度は、昨年から継続する内容を含めて、以下①～⑤について意見を提出しました。なお、昨年「いわゆる健康食品に関する健康被害情報の確認の指導」に対して、計画案本文に具体的内容が未記載だったため指摘した結果、本文に反映されました。

①輸出国を対象とした HACCP による衛生管理導入の推進

②輸入者による自主的な衛生管理の推進、特に「いわゆる健康食品」に関する指導の強化

③食品衛生監視員の増員を含む、監視体制の強化

④輸入食品に関するリスクコミュニケーションの継続、消費者にとって分かりやすい情報の提供

⑤食品防御

#### ■厚労省「2020 年度までの生協の温室効果ガス削減計画」の進捗状況の報告について

「温室効果ガス削減計画」とは、個別業種ごとに自主的に策定する温室効果ガスの削減計画で、削減範囲や目標等を自由に設定できる一方、所管する省庁に対して計画の枠組みや進捗状況を報告する事になっています(厚労省開催の低炭素社会実行計画フォローアップ会議)。

①日生協の目標:2020 年に 2005 年度比で 15%削減

2, 017 年度の全国生協の温室効果ガス排出総量は 67 万 7.78 トンで基準年度比 21.0%削減。

現状の削減水準を維持できれば、本計画の目標も達成見込み

②2030 年に向けた気候変動対策の取り組み

削減計画策定セミナー等が開催され、約 60 生協が参加。現在計画策定に進み、2019 年度には全国の生協から削減計画を集約する予定。削減対策の重要なカギとなる再エネの開発については、2050 年に生協事業で使用する電力の 100%相当量を生協が関わって生

み出していくことを目標とし、2030年の再エネ開発目標を300MWと設定。2018年度には日本生協連に「再エネ開発研究会」を設置し、会では2019年度「全国生協の2030年に向けた電源開発ロードマップ」を策定していきます。

●日生協総会議案検討会議議予定議案

第1号議案…全国生協の2018年度まとめと2019年度活動方針決定の件

(2030年ビジョン検討、2020年ビジョン第2期中期方針、3つの重点課題等)

第2号議案…2018年度事業報告書および決算関係書類承認の件

第3号議案…2019年度事業計画および予算決定の件

第4号議案…役員(理事39名、幹事6名)専任の件

第5号議案…役員報酬決定の件

## ネットワーク活動

### 1. とちぎ食の安全ネットワーク

● 3月7日(火)、栃木県食品衛生監視指導計画(案)に対しパブリックコメントを提出しました。

「第4 監視指導の実施に関する事項 3 重点監視指導事」「第5 食品等の検査しに関する事項」

「第9 情報の共有及び意見の交換(リスクコミュニケーション)に関する事項」

以上について、合計6項目のパブリックコメントを提出しました。

### 2. とちぎ消費者ネットワーク

● 3月5日(火)、2018年度第6回幹事会を開催しました。

冒頭に、山田代表を講師に「消費増税の『キャッシュレス決済のポイント還元制度』とは」について学習会を行いました。また、竹内会長・山田代表が1月25日に鹿沼市長を訪問して行った懇談の報告、「とちぎ消費者カレッジ」進捗状況、2018年度の振り返りと2019年度の計画(2次検討)、山田代表より地方消費者行政プロジェクトについての報告、参加団体からの活動報告と交流を行いました。

## 被災者支援活動、防災、平和の取り組み

### 1. 被災者支援の取り組み

● 被災地の情報提供

みやぎ生協さんからの報告をもとに、東日本大震災と津波の被害からの「いま」を追う「3.11を忘れない～被災地のいま～から、第67回「希少なパステル染めを、気仙沼の人の手で育てていきたい…株式会社インディゴ気仙沼」をHPに掲載しました。

栃木県生活協同組合連合会 2019年4月度以降の活動予定

2019年3月29日(金)

2019年4月度予定	
1日(月)	第6回くらし部会 MCA 防災無線訓練
3日(水)	県民生活部くらし安全安心課ご来訪
4日(木)	とちぎ食の安全ネットワーク世話人会
9日(火)	第6回理事会 第6回常務理事会(臨時)
12日(金)	栃木県労働者福祉協議会幹事会
13日(土)	とちぎ食の安全ネットワーク全体会学習会
14日(日)	NPO 法人とちぎ消費生活サポートネット理事会
19日(金)	第5回役員・幹部職員定期学習会(貧困問題)
23日(火)	とちぎ消費者ネットワーク
25日(木)	NPO 法人とちぎ消費者リンク理事会
26日(火)	栃木県弁護士会会長副会長就任講演会
27日(土)	福祉祭り(栃木県労働者福祉協議会) メーデー(連合栃木)
2019年5月度予定	
7日(火)	第7回常務理事会
16日(木)	第6回役員・幹部職員定期学習会(性暴力)
19日(日)	フェスタ my 宇都宮
21日(火)	第7回理事会

2019年会員生協総代会・総会 日程表(日付順)			
栃木県職員生活協同組合	6/27(木)	15:00~16:30	栃木県庁東館4階講堂
宇都宮大学消費生活協同組合	5/22(水)	18:00~19:30	峰地区大学会館 2F 多目的ホール
足利大学生生活協同組合	5/24(金)	16:30~18:00	大学会館 2F 多目的ホール
企業組合とちぎ労働福祉事業団	5/25(土)	16:00~18:00	チサンホテル宇都宮
プリチストン那須グループ生協	5/30(木)	17:30~19:00	(株)プリチストン栃木工場講堂
宇都宮市職員生活協同組合	6/6(木)	11:00~12:00	宇都宮市役所 14 大会議室
とちぎコープ生活協同組合	6/12(水)	10:15~13:30	ホテル東日本宇都宮 大和の間
生活協同組合パルシステム群馬	6/12(水)	10:30~13:00	前橋テルサ
生活協同組合パルシステム茨城 栃木	6/13(木)	10:00~12:30	ホテルレイクビュー水戸
生活クラブ生活協同組合	6/14(金)	10:00~13:00	福祉プラザ
よつ葉生活協同組合	6/15(土)		
栃木県学校生活協同組合	6/20(木)	14:00~16:00	ベルヴィ宇都宮
中央労働金庫栃木県本部	6/26(水)	13:00~15:30	中野サンプラザ
栃木県生活協同組合連合会	6/28(金)	14:00~16:30	ホテル丸治
栃木保健医療生活協同組合	6/30(日)	10:30~16:00	とちぎ健康の森
栃木県労働者共済生活協同組合(全労済)	7/30(火)	13:30~16:30	ホテル東日本宇都宮